

「3. 11ふくしま追悼復興祈念行事キャンドルナイト」への協賛・参加について

損害保険ジャパン株式会社（代表取締役社長：石川 耕治、以下「損保ジャパン」）は、2025年3月9日と11日に開催された「3. 11ふくしま追悼復興祈念行事キャンドルナイト」の防災啓発ブースへの出展参加を行いましたのでお知らせします。

1. 背景・経緯

福島県は、東日本大震災と東京電力福島第1原発事故から丸14年となる3月11日午後2時半から、犠牲者へ哀悼の誠を捧げるとともに、復興への思いを新たにするため、「東日本大震災追悼復興祈念式」をパルセいいざか（福島市）で開催しました。当日は石破茂総理大臣や内堀雅雄県知事をはじめ、遺族代表、政府関係者、市町村長、議員、関係機関の代表ら約360人が参列されました。

また、復興祈念行事の一つとして、3月9日と11日に県内7カ所でキャンドルナイトが開催され、損保ジャパンは、福島市・会津若松市・いわき市の3会場にて防災啓発ブースへの出展参加を行いました。

2. 出展参加日

会津若松市：2025年3月 9日（日）14：00～18：30
福島市：2025年3月11日（火）14：00～19：00
いわき市：2025年3月11日（火）14：00～20：00

3. 場所

会津若松市：会津若松市城東町1-25 福島県立博物館
福島市：福島市本町17-1 福島市まちなか広場
いわき市：いわき市小名浜辰巳町79 イオンモール小名浜2階 マリンパーク

4. 出展参加概要

防災啓発ブースへの出展として、防災ジャパンダプロジェクトのワークショップを開催しました。

ワークショップでは、ハザードマップの見方をクイズ形式で学べる「ジャパンダくんと一緒に避難しよう」や、水害で非難する際に適した服装や持ち物を学ぶ「水害させかえゲーム」、災害でケガをした時に身の回りにあるものを活用してできる応急手当を学ぶ「身の回りの物で応急手当」、災害で発生するさまざまなトラブルに対して解決方法を考える「防災カードゲーム なまずの学校」、地震や津波が起こったときに取るべき行動について体を使って覚える「防災紙芝居ちんぷいぷい」等を行い、約270人の方にご参加いただきました。

5. 今後について

福島県との包括連携協定に基づき、さまざまな防災・減災の支援などを通じて、福島県の持続可能な社会の実現とさらなる発展に貢献していきます。

【当日の様子】

〈会津若松市〉



〈福島市〉



〈いわき市〉

